

事業所名 みらいっこ（児童発達支援）

支援プログラム

作成日

2025 年

3 月

1 日

| | | | | | | | | | | |
|-------------------|-----------------|---|-----|------|----|---------|------|---|-----|----|
| 法人（事業所）理念 支援方針 | | 安全・安心を第一に、子ども達の個性や能力が発揮できる環境づくりをめざします。 発達段階に即した支援計画を作成して、支援に取り組みます。 人数制の療育で、一人ひとりの発達段階に合わせて、少しずつゆっくり苦手を克服していきます。 専門性の高い人材による質の高い支援を提供するとともに、専門性の高い人材の確保と継続的な研修に取り組みます。 | | | | | | | | |
| 営業時間 | | 平日 | 9 時 | 0 分 | から | 18 時 | 00 分 | 送迎実施の有無 | ○あり | なし |
| | | 祝日・ 学校休業日 | 8 時 | 30 分 | から | 17 時 | 30 分 | | | |
| 支 援 内 容 | | | | | | | | | | |
| 本人 支 援 | 健康・生活 | <ul style="list-style-type: none"> 生活習慣や生活リズムの安定（トイレ、午睡、定時通所等） SST等による身体的、精神的、社会的訓練 | | | | | | | | |
| | 運動・感覚 | <ul style="list-style-type: none"> 手指訓練を通しいろいろな感覚体験し力加減、集中力を習得する 日常生活に必要な姿勢と運動・動作の基本的技能の向上をする 感覚統合遊びを通し、楽しみながら身体の発達を促す | | | | | | | | |
| | 認知・行動 | <ul style="list-style-type: none"> 自然や季節への興味等の完成形成のための毎日の散歩、天気、気温、日付の把握と確認による認知形成 SSTを通し各ルールを守り、集団行動が出来る | | | | | | | | |
| | 言語 コミュニケーション | <ul style="list-style-type: none"> コミュニケーションのスキル向上訓練、ルール等を絵本や絵カードを使用し視覚化、言語習得、自発的な発語を促す 帰りの会等で振り返りを行い、どう伝えるか伝え方を繰り返し行う事で語彙力の発達を促す | | | | | | | | |
| | 人間関係 社会性 | <ul style="list-style-type: none"> 遊びを通して社会性の発達 ・情緒の安定 ・他者との関りの形成（児童と保育士との信頼関係を構築し周囲の人との安定した関係を気づけるよう支援する。） 人との距離感、マナー、ルール等社会生活に必要なスキルが身につくように支援していく | | | | | | | | |
| 家族支援 | | <ul style="list-style-type: none"> 児童の発達状況や特性の理解に向けた相談援助 アタッチメント（愛着）の安定 | | | | 移行支援 | | 保育園、幼稚園、こども園との連携 | | |
| 地域支援・地域連携 | | 地域の公民館利用、地域の公園利用、近隣スーパー等での買い物支援 | | | | 職員の質の向上 | | <ul style="list-style-type: none"> 毎日のミーティングにより情報共有する。 毎月テーマに沿った研修、知識、技術の向上に取り組んでいる。 キャリアアップ研修 | | |
| 主な行事等 | | いちご狩り ・花見 ・ミニ遠足 ・プール（水遊び） ・体育館遊び ・ハロウィン ・クリスマス会 ・誕生日会 ・避難訓練（火災、地震、津波等） | | | | | | | | |